

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度(3年四修制用) 教科 理科 科目 化学基礎

教科：理科 科目：化学基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～3組

教科担当者：(1組：瀧澤)(2組：瀧澤)(3組：瀧澤)(組：)(組：)(組：)

使用教科書：(i版 化学基礎)

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】化学と物質について、化学の特徴を理解するとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】化学と物質について、問題を見だし見通しをもって実験などをを行い、科学的に考察し表現する。

【学びに向かう力、人間性等】化学の特徴に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う

科目 化学基礎 の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学と物質についての実験などを通して、化学の特徴について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに開拓する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていく。	化学の特徴について、問題を見だし見通しをもって実験などをを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	化学の特徴に関する事物・現象について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	■物質の構成粒子 【知識及び技能】 物質の構成粒子について、原子の構造、電子配置と周期表における位置、分子との関係、実験などに開拓する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の構成粒子について、観察・実験を通して探究し、原 子の構造、電子配置と周期表について見出しで表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 原子の構造、電子配置と周期表に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 図や動画を活用し、視覚的に理解しやすいようにする。 ・教材 教科書・授業プリント・映像教材 ・一人1台端末の活用 等 シミュレーション動画をみて、単位を理解する。	【知識・技能】 化学と物質についての実験などを通して、物質の分離・純化、単体と化合物、熱運動などに開拓する技術とともに、それらの観察・実験などを理解しているとともに、それらの観察・実験などを身に付けていく。 【思考・判断・表現】 物質の構成粒子について、単体・化合物、熱運動と物質の三態について、問題を見だし見通しをもって実験などをを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【具体的な学習に取り組む態度】 物質の構成、電子配置と周期表に関する事物・現象について主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2学期	■物質と化学反応 【知識及び技能】 物質と化学反応についての実験などを通して、物質・質量、化学反応式などを理解するとともに、それらの観察・実験などを開拓する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 物質と化学反応について、観察・実験などを通して探究し、イオンとイオン結合、分子と共に結合、金属と金属結合について見出しで表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 物質と化学反応に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 図や動画を活用し、視覚的に理解しやすいようにする。 ・教材 教科書・授業プリント・映像教材 ・一人1台端末の活用 等 シミュレーション動画をみて、単位を理解する。	【知識・技能】 物質の構成粒子についての実験などを通して、原子の構造、電子配置と周期表の基本的な概念や原理、原則などを理解しているとともに、科学的に探究するため必要な実験などに開拓する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていく。 【思考・判断・表現】 物質の構成、電子配置と周期表について、問題を見だし見通しをもって実験などをを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【具体的な学習に取り組む態度】 原子の構造、電子配置と周期表に関する事物・現象について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	■酸化還元反応 【知識及び技能】 化学反応についての実験などを通して、酸・塩基と中和の反応、酸化還元反応などを理解するとともに、それらの観察・実験などを開拓する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応について、観察・実験などを通して探究し、酸・塩基と中和について見出しで表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 酸・塩基と中和に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 図や動画を活用し、視覚的に理解しやすいようにする。 ・教材 教科書・授業プリント・映像教材 ・一人1台端末の活用 等 シミュレーション動画をみて、単位を理解する。	【知識・技能】 化学反応についての実験などを通して、酸・塩基と中和の基本的な概念や原理、原則などを理解しているとともに、科学的に探究するため必要な実験などに開拓する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていく。 【思考・判断・表現】 酸・塩基と中和について、問題を見だし見通しをもって実験などをを行い、科学的に探究している。 【具体的な学習に取り組む態度】 酸・塩基と中和について見出しで表現するなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	合計						78